

# あいちの印刷

# 1

2007.1  
No.422



も  
く  
じ

## 年頭所感

次代の印刷業界を担う

若い組合員への“橋渡し役”が使命

／愛知県印刷工業組合理事長 白井紘一 ..... 11

理事会・支部長会を開催

新規組合員10社の加入を承認 ..... 12

(社)日本印刷産業連合会

日本経済新聞に「意見広告」掲載 ..... 13

特別講演 業態変革推進プラン第3ステージ

「新創業」への取り組み 浅野 健 ..... 14

財団法人印刷図書館 創立60周年を迎える ..... 16

マーケティング委員会 マーケティングセミナーを開講 ... 18

ご案内/教育・労務セミナー開催 ..... 19

愛知県印刷工業組合後援・展示会のご案内 ..... 20



## 次代の印刷業界を担う 若い組合員への “橋渡し役”が使命

愛知県印刷工業組合理事長 白井 紘一

新年、明けましておめでとうございます。

私は昨年5月に開催されました通常総代会において理事長に選任され、及ばずながらも就任させていただきました。私の理事長としての使命は、次世代を担う若い組合員の皆様への“橋渡し役”であります。それを心に刻み込み、今後の組合活動を推進していく所存です。

さて、全日本印刷工業組合連合会では、現在、「業態変革推進プラン - 全印工連2008計画 -」を推進中であり、この計画は平成16年の香川大会でキックオフされ、一昨年の新潟大会で「7Keys」が提案され、昨年の下関市で行われた「全日本印刷フォーラム2006やまぐち大会」ではその第3ステージが発表されました。今回は「新創業」をテーマに、「顧客が基準」「コラボレーション」「創業者精神」の三つの要素を重要ポイントとしています。これらの要素を統合し、業態変革推進企画室から「ワンストップサービス」が示され、それを実践するための戦術として「5Doors」が紹介されました。出席者はその33の項目をチェックし自己診断したわけですが、これから皆様方にもそれを実践していただき、目的を達成するための「熱き思い」を新たに、前進していくこととなります。

私たち印刷業が担う「情報伝達」という役割は、現在も過去も重要であることに変わりはありません。逆に激しく変化する時こそ、重要性は高くなると言えるでしょう。媒体が多様化しても、紙にWebなど

別のメディアが加わっただけなのです。その別媒体への対応も我々は進めています。

ただし、我々が他媒体への対応を進めても、これから気をつけなければならないことがあります。それは、レコードからCD、ビデオからDVDという形で、以前のようにソフトが代替物に代わるのではないということです。若い世代ではCDなどのソフトを介在させずに音楽を楽しむスタイルが主流になりつつあります。デジタルミュージックプレーヤーは音楽をコンピュータからダイレクトにダウンロードして聞くことができます。そのために、アメリカではCD販売店が苦戦しています。こういう流れは注視する必要があります。このような新しい変化の波も押し寄せようとしています。

そのような中で、私たちはどのように進んでいけばいいのでしょうか。自分だけで考えていても解決策はなかなか見つかりません。やはり、組合活動に参加し、悩みを工業組合の仲間同士で話し合い、ヒントを教え合ったり、強みを提供して弱い部分を補完し合うべきです。そうすれば、必ず課題は解決できるはず。幸いにも執行部には発想豊かな3人の副理事長と実行力に富む6人の委員長と青年会会長、優れた能力を有する委員の皆様が揃っています。組合員の要望を反映した次なる50年に向けての活動が必ず展開できると確信しておりますので、皆様方には期待していただきたいと思っております。ご協力をよろしくお願い申し上げます。

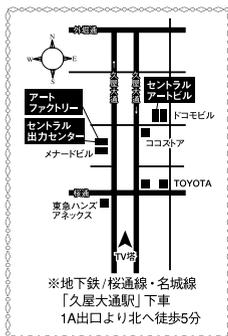
**CENTRAL ART GALLERY**

東海地区最大級!!

**画材・額縁  
絵画・ギャラリー**

**セントラル画材株式会社**

名古屋市中区丸の内3丁目13-25 セントラル・アートビル  
 代表 tel 052-951-8998 fax 052-951-8997  
 URL: http://www.central-gazai.co.jp



**CENTRAL**  
必ず貴方の仕事の力になります



**CENTRAL GROUP**

- (株)セントラルグラフィックセンター / 営業部  
名古屋市中区丸の内3丁目13-25 セントラル・アートビル5階  
Tel: 052-950-3456 Fax: 052-950-4456
- セントラル 出力センター  
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 大興ビル2階  
Tel: 052-953-9628 Fax: 052-951-2641  
DTP出力・大型カラー出力(ポスター・屋外対応プリント他)
- (株)セントラル画材(株) / 企画営業部  
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 大興ビル3階  
Tel: 052-953-8737 Fax: 052-951-8993
- セントラル アートファクトリー  
名古屋市中区丸の内3丁目18-12 大興ビル3階  
Tel: 052-951-8994 Fax: 052-951-8993  
フレーム加工・看板制作等
- セントラル フレームセンター  
名古屋市中区丸の内3丁目13-25 セントラル・アートビル3階  
Tel: 052-950-6566 Fax: 052-950-6518  
額装・松崎コレクション・フレーム・額縁販売
- セントラル アートギャラリー  
名古屋市中区丸の内3丁目13-25 セントラル・アートビル4階  
Tel: 052-950-6566 Fax: 052-950-6516



## 理事会・支部長会を開催 新規組合員 10社の加入を承認

### 今後の事業日程きめる

愛印工組では、12月5日(火)午後3時30分より愛知県印刷会館3階会議室において、理事会・支部長会を開催し、今後の事業日程を決定した他、新規組合加入10社の承認を行いました。

会は、村瀬誠専務理事の司会で進められ、冒頭、挨拶に立った白井紘一理事長が、「就任以来、早くも12月を迎えたという感じです。私は何もしなくても、副理事長、支部長及び委員長に頑張っているの、組合事業の成果が現れてきていると思います。これからも、素晴らしい運営ができるように、皆様方のご協力をお願い申し上げます」と述べた。

この後、白井理事長を議長に選任し、議案の審議が行われました。まず最初に、新規組合員の加入が審議され、次の10社が承認されました。

#### <新規加入組合員>

\* セントラル画材(株) (東北支部・準賛助会員)

\* (株)脇田コウキ製本 (東南支部・組合員)  
\* 大連海大印刷有限公司名古屋支店 (東南支部・賛助会員)

併せて10社の方々に加入して頂きました。

続いて、平成18年度決算見込みが村瀬専務理事より報告があったのち、今後の事業日程が次のごとく決定しました。

#### <事業日程>

2007年コニカミノルタ新製品発表会 = 期日: 1月16日(火)、午後1時30分~、会場: 栄ガスビル5階ホール。

第43回光文堂新春機材展 = 期日: 1月26日(金)~1月27日(土)、会場: 名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)

愛印産連・平成18年度講習会 = 期日: 2月7日(水)午後1時30分~、会場: 名古屋ガーデンパレス、テーマ: 「中小企業におけるBCP(事業継承計画)への取り組み」講師: 祖父江隆弘氏(愛知県防災局防災危機管理課)、丸谷浩明氏(京都大学経済研究所教授)

教育・労務セミナー = 期日: 2月17日(土)、会場: 愛知県印刷会館、内容: 外国人研修生の受け入れ、印刷業の仕組みづくり。

マーケティング委員会・青年会共催セミナー  
下記の通りセミナーを企画しました。

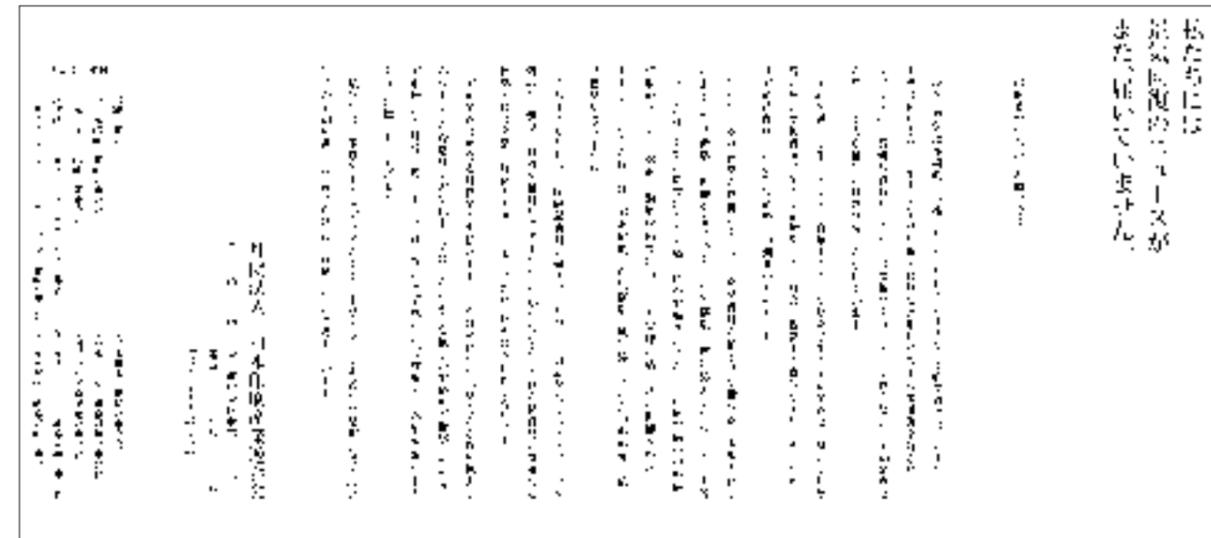
内容・講師は同じですが二回にわたって開催します。いずれかご都合の良い日にご参加いただきますようご案内申し上げます。

期日: 2月17日(土) 午後1時30分~5時30分

3月17日(土) 午後1時30分~5時30分

会場: ナディアパーク(両日とも)

演題: 「プロデューサーのためのプロジェクト管理術」



### (社)日本印刷産業連合会 日経新聞に「意見広告」掲載

(社)日本印刷産業連合会(藤田弘道会長)は、印刷諸資材の価格高騰により会員企業の経営が悪化している状況をうれい、適正利潤確保の観点から、発注者に対し、印刷料金の値上げ浸透を図っていくことにしている。

今回その第1弾として、日本経済新聞12月15日付け朝刊(全国版)に、5段広告「私たちに、

景気回復のニュースが、まだ届いていません」との意見広告を掲載した。(上のコピーがその広告文)。

また、日印産連では、印刷用紙を含めた印刷諸資材の価格問題に業界全体で対応することを目的に、市場調査委員会の分科会として「印刷関連資材需給検討会」(仮称)を近く発足させる。

講師: 田中信一氏(株)ビジネスコミュニケーション研究所 代表取締役)

詳細は、近日中に発信します開催案内をご覧ください。

臨時理事会 = 期日: 2月19日(月)午後3時30分~、会場: 愛知県印刷会館。

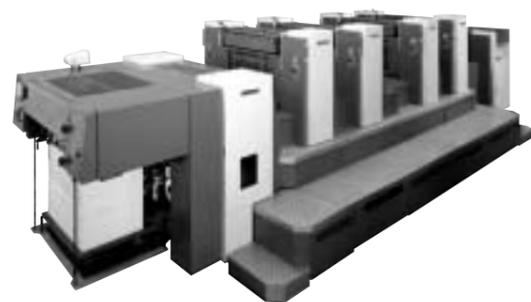
平成18年度第2回企業見学会 = 期日: 2月20日(火)、見学先: サンメッセ(株)。

平成18年度中部地区印刷協議会下期会議 = 期日: 2月21日(水)、会場: ホテルキャッスルプラザ。

平成19年度通常総代会 = 期日: 5月18日(金)、会場: 名古屋観光ホテル。

平成19年度中部地区印刷協議会上期会議 = 期日: 6月22日(金)~23日(土)、会場: 高山グリーンホテル(岐阜県高山市)。

## これが、魅せるマシン。性能ぐんぐん進化。魅力ますます真価。



# SHINOHARA 75VIHP

篠原商事株式会社 株式会社篠原鐵五所

本社 〒420-0813 静岡市長沼596番地  
TEL(054)261-2141 FAX(054)262-6279

名古屋営業所 〒454-0985 名古屋市中川区春田3-147  
TEL(052)302-5651 FAX(052)302-5654

最新の情報は <http://www.shinohara.com> に掲載しています。

SHINOHARA  
1919

KONICA MINOLTA

**プリンターの生産性と低コスト**

- A4/51枚/分** [生産性] A4フルカラーを最大51枚(A4)/分。A4フルカラーが最大51枚/分という大きな生産力で、迅速な検版作業をサポート。またショートラン印刷にも対応できます。
- 多種用紙対応** [低コスト] 近似した再現性と多彩な用紙での出力。画像・文字再現に忠実なカラーブルーフが安価に出力できます。そして色校正での出力回数を減らし、一層のコストダウンをはかります。
- A3 Wide** [実用性] A4トンボ付を2面付の出力サイズ。印刷における実用面を考慮した、A4トンボ付を2面付で出力できる実用性が、出力時間やペーパーの節約に役立ちます。

プロフェッショナル新潮流デジタル化によるスキルレス時代の到来

**ブルーナーの実用性と再現力**

- 重合法トナー** [再現性] 高い画像・文字品質を実現。一層広い色域を有するトナーの開発。また重合法トナーの技術により均一粒状を実現し、ハイエンドDDCPIに匹敵する再現品質が得られます。

**Pagemaster Pro**  
ハイクオリティカラーレーザーブルーナー

本社: 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2 / TEL.03-5297-5602(代)  
名古屋支店: 〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル10F / TEL.052-231-6277(代)

## 特別講演

### 業態変革推進プラン第3ステージ 「新創業」への取り組み

浅野 健

全日本印刷工業組合連合会会長



#### 「熱き創業時」の思い

「原点復帰・7Keys」の後は、「新創業」です。皆さん、私たちの業務フローをちょっとイメージして下さい。どこがスタートで、どこが終点でしょうか。受注から納品まで、これがだいたい平均的パターンでしょう。しかし、私たちが受注する前、つまり、お客様が私たちに仕事を発注して下さる前に、どんなお仕事をされているのでしょうか。私たちが思いを込めて、得意技を駆使して制作・製造した製品を納品させていただいたあと、お客様はどのような仕事を始められるのでしょうか。私たちが現在考えている業務フロー、受注から納品までの前後に、お客様のお役に立つ分野があるはずですよ。

よく、この話をする時、運送業から生まれた引っ越しサービス産業を例にさせていただいています。運送業もまさに受注から納品までです。しかし、運送会社のトラ

昨年10月に山口県下関市において「全日本印刷フォーラム2006やまぐち大会」が開催されました。その折りに、記念シンポジウム・基調講演が行われ、浅野会長が表題のテーマで講演されました。本稿はその講演要旨をまとめたものです。(編集部注：ここに掲載しました内容は、浅野会長の講演の後半部分、第3ステージ新創業、の要旨をまとめたものです。また、特別講演のタイトルは、編集部で付けたものです)。

ックが荷物を受け取りに行くまでに、引っ越しというニーズの中では、発注者が荷物を梱包したり、大変な苦勞をしています。そして、引っ越し先に荷物を届けたあと、また、梱包を解き、大変な思いをします。私が子供のころは、引っ越しサービス業なんてありませんでした。今や、すっかり市民権を得て、サービス産業として確立した地位を保っています。最近では引っ越し先のエリア情報まで知らせてくれます。考えてみればそうですね。引っ越しをして荷物を解いている間に、何だか風邪っぽくなっちゃって熱が出たとか、あるいは夜中にお腹がすいちゃったとか、思っても、どこに何があるかさっぱりわからない不安な場所でしょう。ですから、事前にエリア情報を提供してくれれば、出前してくれる飲食店とか、病院、警察、教育機関などの情報を把握することができます。運送というサービス業に加え、梱包したり解梱したり、また、情報産業としての機能の一部も持っています。

それが私たちにはできませんか。サービス産業ではあるけれども、引っ越し業の方達は私達と同じ地球人ですから、彼らにできて我々にはできないはずがありません。私たちに、もしできないとすれば自分自身を縛っているんじゃないでしょうか。

どの企業にも創業期があったはずですよ。そして、創業期と現在を比較してみると、あらゆるものが現在の方が豊かです。お客様の数、資金力、技術力、設備、建物、従業員、すべて今の方が豊かなはずですよ。「創業時の方が豊かだった」という会社はもうないですよ。きっと、とくに倒産しているはずですよ。一つだけ、創業時の方が豊かである、というものがあるとしたら、それは「事業化魂」じゃないでしょうか。「熱い思い」を持って、「高い志」を持って、「社会のお役に立ちたい」「立派な会社にしたい」このような思いで、創業者は起業されたんです。ところが、だんだん年月がたつと、いろいろなことが当たり前になってきます。徐々に「熱い思い」も色あせてまいります。大きく環境が変わっていくこの時代だからこそ、もう一度あの「熱き創業者の思い」をよみがえらせる必要があるのではないのでしょうか。

#### 第3ステージ「新創業」

第3ステージは、「新創業」です。「創業」というのは、だいたい新しくやるものですから、「『新創業』というのは変な言葉だ」という意見もありました。「それは『二度目の創業』というべきだ」とか、そんな議論を5~6時間もしているものですから、くたびれてしまうんですが、結局「新創業」という言葉にしました。

「新創業」の一つの意味は、精神的な「事業化魂」。そして、もう一つは、「過去の常識を捨てさせること」なんです。先ほども申し上げましたように、お客様が私たちに仕事を発注して下さる前に、何をされておられるのか。そして、私たちが製品を納品させていただいた後、お客様は何を始められるのでしょうか。そこに私たちがお役に立つ分野があるはずですよ。

「新創業」は「ワンストップサービス」です。「君に任せたらすべてやってくれるんだね」となります。ですから当然、業務領域を拡大していく必要があります。そうしますと、責任範囲も広がってきます。ところがつ

いついこれを忘れてしまいます。光の部分しか頭の中になくなってしまふんですが、光の部分があれば、必ず陰の部分があるはずですよ。そうしたところを的確に抑えながら、これからは私たちはニーズに対応していくべきではないでしょうか。

2005計画では、「共創ネットワーク」、「コラボレーション」という提案をしてきました。今後は、制約の多過ぎる中小企業の経営資源だけで、変わりゆくお客様の要望に対応するのは難しくなります。しかし、簡単に事業をやめられません。「それならば、もう競争・コンペティションだけではなく、コラボレーションを視野に入れましょう」という提案をさせていただきました。でも、なかなかスピード感がでてきません。そこで改めて、「業態変革」という表現に変革させていただいたわけです。

「変化」とは「勝手に変わる事」です。「変革」というのは「自分の思いで変えること」なんです。是非、過去の常識と決別して、「熱き事業者魂」をもう一度膨らませてオーラを全身から発揮し前進していただきたいと思えます。ただここで大事なことは、2005計画と一緒に、自分だけで行う必要はないということです。自分の経営資源だけでは頑張れません。ですからもう一度「コラボレーション」を思い出して下さい。そして次に、「機能を共有する」という部分も視野に入れなければなりません。更に、「戦略性」と明確なお客様のお役に立つという「目的意識」があれば、「企業統合」という考え方も、回避すべきではないと思えます。

全国大会も徐々にではありますが、変革をしています。勝手に変わっているのではありません。「変えようよ」と皆でいってきたんです。そうやってきました。企業も私は同じだと思います。勝手にには変わりません。変えていくしかありません。

さあ、できることは今からやりましょう。そうでなければ、成果はまた1日遠のいてしまいます。

いま動き出すプロ用 Windows DTP  
**PROX ELWIN**  
ブロック エルウィン

- WindowsNT の採用により取り組み易い操作環境を提供
- 多様な展開が図れ、PDF ファイルへの変換が可能
- PS フォントと TrueType フォントの高解像度出力を実現
- 当社製 PS RIP「ExpressRIP-M」との接続に加えて、多様な他社 RIP への接続対応を順次実施

**株式会社 モトヤ**

〒461-0035 名古屋市東区黒門町128  
☎(052)935-5315 代 ☎ FAX (052) 935-5338

### 供花・枕花 会員特別価格

～こころを贈る～

※写真はイメージです。

枕花 一对

会員価格

21,000円⇒**18,900円**

供花 一对

会員価格

15,750円⇒**14,175円**

すべて 税・送料込み 価格です。(市内届けのみ)

※写真とは異なる

● 昭和三区 八事セレモニーホール (光明殿)

● 昭和三区 八事セレモニーホール (遍照殿)

● 瑞穂区 新瑞セレモニーホール (安楽寺会館)

● 名東区 平和ヶ丘セレモニーホール (瑞光寺会館)

● 名東区 名東てんれいホール (めいとうてんれいホール)

● 中区 大須セレモニーホール (極楽寺ホール)

● 中区 東別院セレモニーホール (洞仙寺ホール)

● 中区 新栄セレモニーホール (宗円寺ホール)

● 天白区 植田セレモニーホール (平田院ホール)

● 守山区 守山・長久手セレモニーホール (聖徳寺会館)

● 東区 東セレモニーホール (養寿院ホール)

● 千種区 星ヶ丘セレモニーホール (大東殿)

● 緑区 緑・豊明てんれいホール (みどりふれあいホール)

● 南区 南てんれいホール (みなみてんれいホール)

葬儀費用20%OFF ALL TIME SUPPORT SYSTEM

**0120-052-091**

**中日典礼株式会社**

名古屋市中区平和2-1-1  
U R L <http://sougi-annai.co.jp>  
E-MAIL [info@sougi-annai.co.jp](mailto:info@sougi-annai.co.jp)

# 財団法人印刷図書館 創立60周年を迎える

記念事業協賛金 募集中

記念事業開催（平成19年2月20日(火)  
東京・ロイヤルパークホテル）

財団法人印刷図書館は、「印刷技術の進歩発展を通じ、文化に貢献すること」を目的に、昭和22年に設立され、平成19年3月に創立60周年を迎えることとなった。

設立当時、数千冊でスタートした蔵書は、その後、印刷業界並びに関連業界各団体、個人収集家の寄贈などにより、今では約3万冊を有するに至っており、特に、明治初期の技術文献などの専門図書や、明治時代の活字見本帳やポスター・印刷物など、今日では貴重な印刷文化資料となる品々を約300点所有するなど、印刷産業の専門図書館として印刷業界・関連業界のみならず、多くの一般の人々の利用も高まっている。

財団は、図書館の経営をはじめ、印刷文化に関する講演会・研究会の開催、及びその向上のための奨励とその助成に関する事業などを進めているが、昨今の維持会員脱会などの影響で、現在のところ財団の事業資金は乏しく、今後の事業経営の縮小を余儀なくされている状況にある。

（財）印刷図書館では、創立60周年を迎えるにあたり、（社）日本印刷産業連合会をはじめ関係団体の支援を得て、印刷図書館の存在意義・価値を業界の内外に広くPRするとともに、設立の精神に則り、今後の永続的な運営・発展に繋がる各種の改善に着手するこ



閲覧室

とになった。具体的には、日本の印刷産業及び関連産業の歴史を後世に伝える役割を担うことを明確にするとともに、情報価値創造産業の専門図書館として、今後の印刷産業の発展に資する内外の資料を更に充実させるなど、運営・蔵書・設備などあらゆる面での改善を実施し、こうしたリニューアルを通じて、印刷図書館の存在価値を高め、今後の安定的な運営の基盤を構築したい、としている。

## <記念事業>

（A）式典・懇親会 / 平成18年度事業 = （財）印刷図書館事業について理解を得る周知PR。（財）印刷図書館事業功労者に対する表彰。\*開催時期 = 平成19年2月20日(火)午後3時～6時。\*会場 = ロイヤルパークホテル（東京・中央区）。\*式次第（案） = 記念講演会、表彰式・功労者表彰、懇親会。

（B）企画展 / 平成18年度事業 = 貴重蔵書コレクションを展示公開。ポスターなど作品群をデジタル化して保管。\*印刷図書館所蔵展（仮） = 「明治大正昭和のポスター」「明治大正昭和の印刷物」「明

治期の活字見本帳、図書」。\*コレクションの展示 = 記念式典会場を利用し上記作品の一部を展示。\*デジタルアーカイブ展 = 所蔵品を映像化しCDとして配布。HP上で一般公開。\*作品の造本化。

## <協賛金の依頼>

（財）印刷図書館では、今回の60周年を機に今後とも印刷産業の文化事業を支援して頂きたいとし、「（財）印刷図書館創立60周年記念事業協賛金」を募っている。協賛金は一口2万円、募集期間は平成19年3月15日まで。本件に関しては、創立60周年記念事業事務局 / （社）日本印刷産業連合会 TEL03-3553-6051 までお問い合わせ下さい。

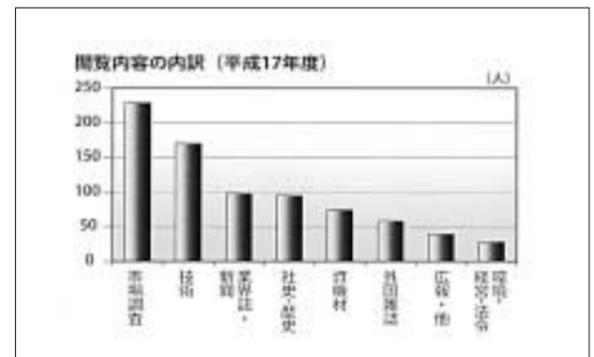
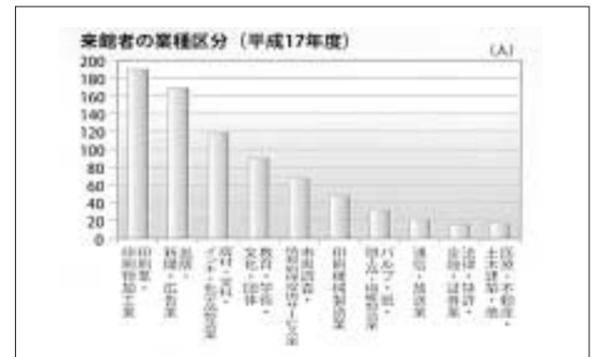
## 財団法人印刷図書館の概要

（財）印刷図書館は、昭和21年12月に印刷界の先覚者矢野道也博士の主唱に基づき、戦後間もない昭和21年に日本印刷学会が中心となり、大蔵省印刷局長湯地謙彌郎氏を発起人として、印刷業界並びに関連業界各界から推薦された80名余の設立委員会を構成し、昭和22年3月、「印刷技術の進歩発展を通して、文化に貢献する」ことを目的に設立された。

（財）印刷図書館は、印刷工程全般、紙・印刷インキ、印刷機械などの資機材分野、統計・市場調査、歴史関連など、印刷に関する専門文献を収集・公開するのみでなく、設立趣旨にあるごとく「印刷文化への貢献」を目的に進んできた。

しかし、今日に見られるデジタルネットワーク時代の到来による技術革新の波の中で、変革を余儀なくされてきている。

60周年を迎え発行されたPRパンフレット「おかげさまで60周年」の中で、（財）印刷図書館理事長の藤田弘道氏は、「当財団は、今回の記念すべき60周年を単に慶事として祝うだけではなく、今日のこうした業界内外の大きな技術革新・環境の変化に合わせ大きく変革を試みようとしている」とした上で、その具体的な行動として、「従来から継続している日本の印刷産業及び関連産業の歴史・



伝統を後世に正しく伝える役割をより明確にするとともに、情報価値創造産業・印刷産業の専門図書館として、今後の業界発展に資する各種の資料・データなどを更に充実させ、蔵書・運営・設備などあらゆる面でのリニューアルを試みる」と、今後の展開を述べている。

来館者の業種別区分と閲覧内容の内訳がグラフ化されているので紹介する。（上図参照）

開館時間 / 午前9時～12時、午後1時～5時。  
休館日 / 土・日・祝日・年末年始（12月29日～1月4日）、夏期、臨時休館。複写 / 資料コピー可（有料）、利用料金 / 維持会員無料、維持会員以外1日500円、貸出 / 維持会員のみ可（3冊・2週間）  
維持会員制度 / 年会費20,000円・1口、特典・会員期間中は何度でも利用可、所蔵資料の貸出。  
所在地 / 東京都中央区新富1-16-8日本印刷会館3F  
TEL&FAX03-3551-0506 http://print-lib.or.jp

**NEW** サクラのベストセラーであるオリバー258EP II の実績をベースに開発されたかつてない省スペースタイプの菊半裁2色両面兼用機 **オリバー266EPZ登場!**

**開発コンセプト**  
 コンセプト1 省スペース  
 従来の菊半裁2色両面兼用機と比較して全長で約18%省スペース化(当社比)  
 コンセプト2 低価格志向  
 オリバー258EP とフレームの共用化をはかり、品質を落とさずコストの低減を実現  
 コンセプト3 A4サイズの印刷  
 菊半裁機でありながら、A4(297×200mm)の印刷まで可能  
 コンセプト4 高度な省力化装備を標準搭載  
 低価格志向のもとに一般的にオプション扱いとなる装備を標準搭載

**主な標準装備**  
 自動刷版交換装置 全自動反転切替装置 連続給水装置  
 分割ブレード目盛り管理機構 対話型POD画面 コッキング装置  
 版見当リモコン装置

**Sakura** 株式会社 桜井グラフィックシステムズ  
 本社 東京都江東区福住2-2-9 千135-0032  
 TEL(03)3643-1131(代) FAX(03)3643-1138  
 名古屋営業所 名古屋市中区上堀越町2-9-1 千451-0084  
 TEL(052)524-5541(代) FAX(052)524-5545

多様化するニーズに応じて

大日本インキ化学工業株式会社  
 名古屋営業所 〒460-0001 名古屋市中区栄1-7-1 TEL(052)35-5322  
 DHCホームページ http://www.dhc.co.jp/

数値プロセスインキ FUSION G  
**Fusion G**  
 100%樹脂塗布インキ ナチュラルリス100  
  
 新世代エッチング プレサート  
**Presarto**

マーケティング委員会  
マーケティングセミナーを開講  
「業態変革」  
2つの実例を聞く



愛印工組・マーケティング委員会（鳥原久資委員長）では、11月22日(水)午後7時より、栄ガスビル5階会議室において、平成18年度第1回マーケティングセミナーを開講しました。

今回のセミナーは「やる気とアイデアで実現した業態変革」をテーマに開かれ、片岡潤哉（片岡印刷㈱取締役社長）、平林満（平林印刷㈱代表取締役）の両氏に講師をお願いし、独自の営業スタイルを確立した事例を紹介して頂きました。聴講者は91名でした。

セミナーに先立ち、挨拶に立った鳥原委員長が次のように述べました。

「本日は片岡社長と平林社長をお招きし、同じ業界でありながら業態変革を実践し成功しておられる事例を解説していただきます。新聞紙上などでは、『景況はいざなぎ景気を超えた』と報道されていますが、我々の業界はそういった話から縁遠いところにあると実感しています。そういう中でも、視点を変えて大きく業績を伸ばしている企業もあります。私たちの会社の多くは価格破壊で悩んでいます。今回の話はそうではない事例として、

皆様方の会社に置き換えて展開していただければ幸いです。私はこのような場で挨拶する時、必ずお願いすることがあります。それは良い話を聞いて『良かったな』で終わりにするのではなく、それを一つでも二つでも自分の会社に活かしていただきたいということです。それを実行していただければ、今回、私どもが企画したセミナーの意味があったということになります。組合事業に参加した人が得になるという切り口で委員会を推進していきますので、ご協力をお願いします。このセミナーには組合員以外の方にも参加していただいています。いままでの組合事業とは違った形で進めていますので、この機会に組合に加入して頂けると幸いに思います」。

このあと、片岡潤哉氏と平林満氏が講師を務め、自ら成し遂げた業態変革の事例を紹介しました。

片岡印刷㈱は京都の会社で昭和13年に創業され、扇子・団扇・和紙の印刷等を行っていましたが、時代の流れの中で需要が低下し、また、社内的な出来事もあり、平成14年に印刷設備を一切もつことなく再スタートをされています。かつてのリク

ルートに勤務した経験、札幌凸版印刷の花井氏の主催する「パラシュート」に参加した経験も活かし、現在は社外ブレーンの協力も得て、顧客のセールスプロモーションをトータルに提案し、業績を伸ばしています。

平林印刷㈱は福井にあり、創業は明治43年、社歴は96年にわたり、現代表者は5代目。4年ほど前に印刷機をゼロとし、顧客への販売促進ツールを提供するサービスに力点を置くようになりました。グループ会社・協力会社によるネット網を充実させて、「販促花子」「千客万来」などの販促ツールの提案を展開されています。

講演のあと、愛印工組のマーケティング委員会を担当する木野瀬吉孝副理事長がコーディネーターを務め、2人の講師をパネリストに、ミニパネルディスカッション及び質疑応答が行われました。その後、西川誠也特別委員の閉会の言葉で第1回マーケティングセミナーを終了しました。

なお、ディスカッションの中で、設備を所有していないデメリットについて、2氏は以下のごとく述べています。

（片岡氏談）再スタートの時に工場を売却して現在のマンションのオフィスに入ったので、設備を入れることは選択できませんでした。また、例えば設備があったとしても、私はオペレータの経験がないし、スタッフもおらず、それを稼働させることは難しかったかも知れません。

（平林氏談）設備がなくても良いことばかりです。デメリットはありません。また、別会社に印刷機があり、私はその会社の役員をしておりますので、そこも活用しています。

ご案内

教育・労務セミナー開催

印刷業界を取り巻く環境が厳しくなる中、教育・労務の重要性が増してきています。今回、この現状を踏まえ、2つのセミナーを開催することになりました。多数の方にご参加をお願い致します。

開催日時：平成19年2月17日(土)10時30分～

会場：愛知県印刷会館3階会議室

演題：外国人研修生の受け入れ（10時30分～12時）

講師・後藤啓二氏（協同組合印刷事業研究所 事務局長）

印刷業の仕組みづくり（13時～16時）

講師・中島弘稀氏（株大丸グラフィックス 代表取締役 / 岐阜県DTP 技能検定・オフセット印刷技能検定首席検定員）

定員：各30名（先着順に受付しますが、申込者が定員を超過した場合には、1社あたりの参加者数を調整させていただくことがありますので、あらかじめご了解下さい）

受講料：1セミナー1名 1,000円（連続して2セミナーを受けられる場合は1名2,000円）

申込締切日：平成19年2月6日(火)

申込方法：申込の詳細については、事務局・担当（村松）までお問い合わせ下さい。

TEL052-962-5771 FAX052-951-0569

「PAGE2007」開催

2007年2月7日(水)～9日(金)

「21世紀のカラフルメディア」をテーマとした「PAGE2007」が、東京池袋のサンシャインシティコンベンションセンターTOKYOにおいて開催されます。

今回の規模は、展示会：出展者数123社、小間数 470小間、コンファレンス：23セッション、セミナー：18セッションで行われます。入場料：1,000円（税込み）

**SCREEN MEDIA TECHNOLOGY** **ここが違います。大日本スクリーンの CTP Workflow**

1 PDF1.4対応をはじめとする最新の  
コアテクノロジーでCTPをサポートする  
インテリジェントRIP



ネットワークプロダクション対応  
インテリジェントRIP  
**Trueflow**

2 目的別に選択できるPlateRiteシリーズ

四六半判対応  
サーマルプレートレコーダー  
**PlateRite4300**

四六全判対応  
サーマルプレートレコーダー  
**PlateRite8600**

**株式会社メディアテクノロジー ジャパン**  
本店 / 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル <http://www.mtjn.co.jp/>  
名古屋支店 / 〒460-0003 名古屋市中区錦2-14-21 円山ニッセイビル 052(218)6400

**大日本スクリーン製造株式会社**  
メディアテクノロジーカンパニー <http://www.screen.co.jp/>  
〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目



高機能化された東洋インキの製品群  
きっと大きな利益を約束します。

**見極め！目が大切です。**

**i&i 東洋インキ**  
イメージインターフェイス

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1 丸の内ビルディング  
TEL: 03-5561-1111  
〒460-0003 名古屋市中区錦2-14-21 円山ニッセイビル  
TEL: 052-218-6400

## 愛知県印刷工業組合後援・展示会のご案内

コニカミノルタ グラフィック  
イメージング㈱

2007新製品発表会

日程：1月16日(火)

時間：午後1時

会場：栄ガスビル(5階/ガスホール)

名古屋市中区栄3-15-33

内容：「デジタルコンセンサス  
プレミア」、「デジコン・  
ネット」、「ページ  
マスタープロ6500」プレ  
ゼンテーション

特別講演：新しい印刷物づくり  
のビジネスモデル  
水上印刷㈱営業課長  
下田 豊

㈱光文堂

第43回新春機材展

愛知県印刷工業組合が後援し、  
㈱光文堂が主催します「光文堂新  
春機材展」が1月26日(金)~27日(土)  
の両日、名古屋市中企業振興会  
館(吹上ホール)において開催さ  
れます。

「変革と飛躍」(変わり行く時  
代の先を走る)をテーマに、中部  
地区最大のスケールで開催され、  
また同時に、コラボレーション展  
も併催されます。

新春のスタートにふさわしく、  
印刷関連業者と機材業者の新年恒  
例会としての役割をもつこの機材  
展も、今年で43回目を迎えました。  
機材展では、昨今のデジタル化の

急速な進展にあわせ、出品機種も  
これら最先端技術を採用した数々  
の新鋭機が公開される運びです。  
今回出品するメーカー、ディー  
ラーは74社(総小間数 290小間)に  
のぼり、新春にふさわしい内容と  
規模で展開されます。

また、新春機材展に併催されま  
す「コラボレーション展」には、  
21社が出展します。今、印刷業界  
では「共創ネットワーク」が大き  
なキーワードとなり、この取り組  
みが全国の印刷業界で盛んに行わ  
れています。コラボレーション展を  
参考に、今後のネットワーク作り  
やビジネスチャンスの拡大に役立  
つよう、新たに提案が行われます。

新春一番の機材展は、最先端の  
印刷関連技術が吸収できる場とし  
て、大きな期待が寄せられています。

出展機種を見てみますと、プレ  
ス、プリプレス、ポストプレスな  
ど、各部門における周辺機器、補  
助資材など、数多くの合理化、省  
力化機器が勢揃いします。中でも  
DTP関連システム、組版・編集  
システム、イメージセッター、プ  
レートセッター、CTP関連機器、  
オンデマンド印刷機、各種印刷機、  
更に、製本、加工機資材におい  
ても、システム化が顕著であるだ  
けに、見逃せません。

また、省力化、合理化機器と数々  
の周辺機器、環境対応製品なども  
出展され、見どころの多い展示会  
になるものと思われます。

## 事務局だより

あけましておめでとうございます。  
本年も宜しくお願い申し上げ  
ます。

今年の干支は亥。猪の年であり、  
猪といえば、「猪突猛進」の四字  
熟語が頭に浮かびます。「猪突  
猛進」を辞書でみると、猪の猛烈  
な突進から、物事の対象に向かっ  
て、ただひたすら突き進み、決し  
て後を振り返らないこと、と定義  
しています。かつては、何もかも  
猪突猛進でアタックしたモーレツ  
人間がいましたが、今はそれも影  
をひそめ、なり行き任せの優柔不  
断な人が多くなったように感じま  
す。

冬の食通をうならせるのが「シ  
シ鍋」。この「シシ鍋」、硬さや臭  
みを消すために、みそ仕立てで食  
するのが普通だと思っていました  
ら、なんと、すき焼きにしてふる  
まっているところがあると聞いて  
驚きました。中日新聞に掲載され  
ていました記事の受け売りですが、  
愛知県奥三河の三河湖畔の民宿で、  
すき焼き仕立ての「シシ鍋」が好  
評だということです。養殖ではな  
く、野性の猪で、血抜きがしっか  
りしたものを厳選して買付けてい  
るそうです。1人前2,600円だそう  
です。一度食してみたいものです。

まだまだ厳しさが続くと思わ  
れますが、愛印工組職員一同、組  
合員の方々のお役に立つことを念  
頭に、今年も頑張ります。何かあ  
りましたらご遠慮なくお申し付け  
下さい。

「あいちの印刷」

No.422

平成19年1月10日発行

発行人 白 井 紘 一

編集 組織・共済委員会

発行所 愛知県印刷工業組合

〒461-0001

名古屋市東区泉一丁目20番12号

TEL 052 962-5771(代表)

FAX 052 951-0569

E-mail アドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

